



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月8日

上場会社名 株式会社大分銀行 上場取引所 東・福
 コード番号 8392 URL <https://www.oitabank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 後藤 富一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 池田 雄 (TEL) 097-534-1111
 兼収益管理室長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	43,791	6.3	6,055	3.3	3,898	△0.1
2020年3月期第3四半期	41,207	△14.3	5,862	△35.6	3,904	△43.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 11,305百万円(28.3%) 2020年3月期第3四半期 8,813百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	247.63	246.43
2020年3月期第3四半期	248.08	215.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,799,874	198,662	5.2
2020年3月期	3,393,016	188,568	5.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 198,334百万円 2020年3月期 188,271百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2021年3月期	—	40.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,900	△8.1	6,400	△31.4	4,000	△21.3	254.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	16,243,634株	2020年3月期	16,243,634株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	498,105株	2020年3月期	503,082株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	15,744,257株	2020年3月期3Q	15,737,670株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(追加情報)	5
※2021年3月期 第3四半期決算 説明資料.....	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、株式等売却益の増加によるその他経常収益の増加により、前第3四半期連結累計期間対比25億84百万円増加し、437億91百万円となりました。

経常費用は、国債等債券売却損の増加によるその他業務費用の増加及び貸倒引当金繰入額の増加によるその他経常費用の増加により、前第3四半期連結累計期間対比23億92百万円増加し、377億36百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第3四半期連結累計期間対比1億92百万円増加し、60億55百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第3四半期連結累計期間対比5百万円減少し、38億98百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の預金及び譲渡性預金の合計残高は、公金預金及び金融機関預金が減少したものの、個人預金及び法人預金が増加したことから、前連結会計年度末対比2,711億49百万円増加し、3兆2,833億84百万円となりました。

貸出金残高は、公共向け貸出が減少したものの、県内の事業性貸出及び個人ローンが増加したことから、前連結会計年度末対比422億43百万円増加し、1兆8,749億29百万円となりました。

有価証券残高は、その他の証券、地方債、国債及び社債が増加したことから、前連結会計年度末対比1,487億5百万円増加し、1兆2,440億16百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年11月9日公表の数値から変更はありません。

なお、業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

また、今後、新型コロナウイルス感染症の状況等により、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
現金預け金	337,044	532,547
コールローン及び買入手形	—	20,350
買入金銭債権	3,236	3,935
金銭の信託	17,939	20,120
有価証券	1,095,311	1,244,016
貸出金	1,832,686	1,874,929
外国為替	8,361	11,175
リース債権及びリース投資資産	16,278	15,824
その他資産	52,234	53,030
有形固定資産	30,664	30,802
無形固定資産	1,291	1,172
退職給付に係る資産	7,368	7,237
繰延税金資産	4,363	1,653
支払承諾見返	12,237	11,487
貸倒引当金	△25,998	△28,410
資産の部合計	3,393,016	3,799,874
負債の部		
預金	2,911,088	3,132,170
譲渡性預金	101,146	151,213
売現先勘定	18,773	27,651
債券貸借取引受入担保金	8,517	30,090
借入金	99,716	211,048
外国為替	187	33
その他負債	38,417	24,584
賞与引当金	1,109	284
退職給付に係る負債	7,023	6,757
役員退職慰労引当金	23	25
睡眠預金払戻損失引当金	1,757	1,430
繰延税金負債	—	6
再評価に係る繰延税金負債	4,448	4,425
支払承諾	12,237	11,487
負債の部合計	3,204,447	3,601,211
純資産の部		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	13,778	13,771
利益剰余金	140,394	143,086
自己株式	△2,279	△2,254
株主資本合計	171,491	174,202
その他有価証券評価差額金	10,899	17,419
繰延ヘッジ損益	△593	△52
土地再評価差額金	8,958	8,905
退職給付に係る調整累計額	△2,483	△2,140
その他の包括利益累計額合計	16,780	24,131
新株予約権	237	266
非支配株主持分	59	61
純資産の部合計	188,568	198,662
負債及び純資産の部合計	3,393,016	3,799,874

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
経常収益	41,207	43,791
資金運用収益	26,817	26,157
(うち貸出金利息)	16,937	16,026
(うち有価証券利息配当金)	9,741	10,035
役務取引等収益	6,528	6,728
その他業務収益	6,824	6,953
その他経常収益	1,036	3,952
経常費用	35,344	37,736
資金調達費用	730	424
(うち預金利息)	278	203
役務取引等費用	1,702	1,725
その他業務費用	8,823	9,727
営業経費	21,881	22,048
その他経常費用	2,207	3,810
経常利益	5,862	6,055
特別利益	1	59
固定資産処分益	1	59
特別損失	78	74
固定資産処分損	49	64
減損損失	23	10
その他の特別損失	6	—
税金等調整前四半期純利益	5,784	6,039
法人税、住民税及び事業税	1,960	2,405
法人税等調整額	△79	△264
法人税等合計	1,881	2,140
四半期純利益	3,903	3,899
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,904	3,898

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
四半期純利益	3,903	3,899
その他の包括利益	4,909	7,406
その他有価証券評価差額金	4,420	6,522
繰延ヘッジ損益	384	540
退職給付に係る調整額	104	343
四半期包括利益	8,813	11,305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,814	11,303
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の処理

連結子会社の税金費用は、当第3四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済への影響は、特に当行グループの貸出金等の信用リスクに一定の影響があると認識しております。

また、その影響については、当第3四半期連結会計期間末においても、当感染症の収束が見通せない状況にあることから、当年度以降も継続するものと想定しております。このような状況下において、現時点で見積りに影響を及ぼす入手可能な情報を考慮して債務者区分を決定しております。当該仮定には不確実性があり、新型コロナウイルス感染症の状況や経済への影響が変化した場合には、損失額が増減する可能性があります。

2021年3月期 第3四半期決算 説明資料

1. 損益状況 (単体)

(単位: 百万円)

	項番	2021年3月期 第3四半期 (A)		2020年3月期 第3四半期 (B)	2021年3月期 通期	
			前年同期比 (A)-(B)		業績予想	進捗率
経常収益	①	36,050	2,604	33,446	45,600	79.1%
コア業務粗利益	②	28,631	1,708	26,923		
資金利益	③	25,027	△ 359	25,386		
役務取引等利益	④	4,422	192	4,230		
その他業務利益(除く5勘定戻)	⑤	△ 818	1,875	△ 2,693		
経費(除く臨時費用処理分)(△)	⑥	20,437	△ 199	20,636		
人件費(△)		10,847	58	10,789		
物件費(△)		8,174	△ 340	8,514		
税金(△)		1,415	83	1,332		
コア業務純益	⑦	8,193	1,907	6,286	8,300	98.7%
除く投資信託解約損益		5,624	352	5,272		
与信費用(△)	⑧	2,337	1,585	752		
有価証券関係損益	⑨	△ 757	△ 395	△ 362		
国債等債券損益(5勘定戻)	⑩	△ 2,828	△ 2,683	△ 145		
株式等損益(3勘定戻)	⑪	2,070	2,286	△ 216		
その他臨時損益		112	215	△ 103		
経常利益	⑫	5,209	144	5,065	5,400	96.5%
特別損益	⑬	△ 12	57	△ 69		
税引前四半期純利益	⑭	5,196	201	4,995		
法人税等合計(△)	⑮	1,846	241	1,605		
四半期純利益	⑯	3,349	△ 41	3,390	3,300	101.5%

【主な増減要因等】

1. 経常収益① (前年同期比 +2,604百万円)

経常収益は、株式等売却益が増加したことから、前年同期比26億4百万円増加し、360億50百万円となりました。

2. コア業務粗利益② (前年同期比 +1,708百万円)

コア業務粗利益は、資金利益が減少したものの、その他業務利益(除く5勘定戻)及び役務取引等利益が増加したことから、前年同期比17億8百万円増加し、286億31百万円となりました。

3. コア業務純益⑦ (前年同期比 +1,907百万円)

コア業務純益は、コア業務粗利益の増加及び経費の減少により前年同期比19億7百万円増加し、81億93百万円となりました。

4. 経常利益⑫ (前年同期比 +144百万円)

経常利益は、前年同期比1億44百万円増加し、52億9百万円となりました。
コア業務純益が増加した一方で、与信費用が増加し有価証券関係損益が減少したためです。

5. 四半期純利益⑯ (前年同期比 △41百万円)

四半期純利益は、法人税等の増加により前年同期比41百万円減少し、33億49百万円となりました。

2. 貸出金（単体）

(単位：億円)

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
貸出金	18,805	△ 70	492	18,875	18,313
うち中小企業等貸出残高	13,679	206	832	13,473	12,847
中小企業等貸出比率	72.7%	1.4%	2.6%	71.3%	70.1%
うち個人ローン	5,903	118	326	5,785	5,577
うち大分県内	14,624	159	601	14,465	14,023

・貸出金は、地域密着化戦略の実践による中小企業等への貸出及び個人ローンの推進により、1兆8,805億円(2020年9月末比△70億円、2019年12月末比+492億円)となりました。

3. 預金等（譲渡性預金含む）（単体）

(単位：億円)

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
預金等	32,957	568	2,568	32,389	30,389
うち個人	21,812	634	1,392	21,178	20,420
うち法人	9,260	537	1,244	8,723	8,016

・預金等は、個人預金及び法人預金が増加したことから、3兆2,957億円(2020年9月末比+568億円、2019年12月末比+2,568億円)となりました。

4. 有価証券（単体）

(1) 有価証券末残

(単位：億円)

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
有価証券	12,482	△ 41	737	12,523	11,745
国債	1,583	△ 16	228	1,599	1,355
地方債	2,739	21	396	2,718	2,343
社債	3,247	△ 41	14	3,288	3,233
株式	628	29	△ 115	599	743
その他	4,285	△ 34	214	4,319	4,071
外国証券	2,349	83	328	2,266	2,021
投資信託等	1,936	△ 117	△ 114	2,053	2,050

(2) 有価証券の評価損益

(単位：億円)

	2020年12月末			2020年9月末			増減 評価損益 (A)-(B)
	評価損益 (A)	評価益	評価損	評価損益 (B)	評価益	評価損	
その他有価証券	245	314	68	231	292	61	14
株式	168	185	17	126	149	23	42
債券	22	40	17	25	43	19	△ 3
その他	55	88	33	80	99	18	△ 25
外国証券	43	49	6	47	50	3	△ 4
投資信託等	12	39	27	33	48	15	△ 21

・その他有価証券の評価損益は、株式の評価益が増加したことから、245億円となりました。

5. 与信費用（単体）

(単位：百万円)

	2020年12月期		2020年9月期	2019年12月期
	2020年9月期比	2019年12月期比		
与信費用	2,337	649	1,585	752
一般貸倒引当金繰入額	108	△ 5	334	△ 226
不良債権処理額	2,229	655	1,250	979
貸出金償却	—	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	2,305	662	1,277	1,028
延滞債権等売却損	—	—	—	—
その他	△ 76	△ 8	△ 27	△ 49
貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—

(注) 与信費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

6. 金融再生法開示債権（単体）

(単位：億円)

	2020年12月末		2020年9月末	2019年12月末
	2020年9月末比	2019年12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	36	0	△ 6	42
危険債権	436	2	14	422
要管理債権	5	△ 3	△ 3	8
計	478	0	6	472

総与信額	19,051	△ 82	493	19,133	18,558
総与信に占める開示額の割合 (不良債権比率)	2.50%	0.01%	△0.04%	2.49%	2.54%

(参考)金融再生法開示債権（連結）

(単位：億円)

	2020年12月末		2020年9月末	2019年12月末
	2020年9月末比	2019年12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	44	1	△ 5	49
危険債権	447	2	12	435
要管理債権	5	△ 3	△ 3	8
計	495	△ 1	3	492

総与信額	19,308	△ 75	482	19,383	18,826
総与信に占める開示額の割合 (不良債権比率)	2.56%	0.01%	△0.05%	2.55%	2.61%

7. 自己資本比率（国内基準）

	2020年12月末(速報値)		2020年9月末	2019年12月末
	2020年9月末比	2019年12月末比		
連結自己資本比率	10.94%	0.07%	0.31%	10.87%

	2020年12月末(速報値)		2020年9月末	2019年12月末
	2020年9月末比	2019年12月末比		
単体自己資本比率	10.16%	0.08%	0.25%	9.91%

以上